

## 平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年7月11日

上場会社名 株式会社島忠 上場取引所

コード番号 8184 URL http://www.shimachu.co.jp

代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山下視希夫

問合せ先責任者 (役職名)経理部部長 (氏名)折本和也 (TEL)048 (623)7711 四半期報告書提出予定日 平成26年7月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年8月期第3四半期の業績(平成25年9月1日~平成26年5月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	営業利益		益	四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	127, 692	6.8	10, 547	8. 6	12, 707	2. 7	7, 802	2. 9
25年8月期第3四半期	119, 510	△0.4	9, 716	△8.9	12, 373	1. 5	7, 580	3. 7

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益		
	円	銭	円銭		
26年8月期第3四半期	157	55	157 53		
25年8月期第3四半期	153	13	153 12		

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第3四半期	246, 944	192, 408	77. 9
25年8月期	234, 596	186, 449	79. 5

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 192,408百万円

25年8月期 186,440百万円

# 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭			
25年8月期	_	25 00	_	25 00	50 00			
26年8月期	_	25 00	_					
26年8月期(予想)				25 00	50 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

# 3. 平成26年8月期の業績予想(平成25年9月1日~平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利:	益	経常利	益	当期純和	川益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	169, 000	5.8	13, 000	5. 6	15, 300	0. 1	9, 300	2. 1	187	86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

## (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年8月期3Q	51, 389, 104株	25年8月期	51, 389, 104株
26年8月期3Q	1, 857, 887株	25年8月期	1, 875, 223株
26年8月期3Q	49, 522, 533株	25年8月期3Q	49, 501, 992株

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 2ページ「1.(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報2
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示3
(3) 追加情報3
3 . 四半期財務諸表4
(1) 四半期貸借対照表
(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)6

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和等を背景に、公共投資や企業の設備投資、輸出関連企業を中心に業績が改善し、個人消費においても消費増税前の駆け込み需要により景気は緩やかに回復が見られた一方で、賃金改善が増税・物価上昇に追いつかず、実質所得の減少により消費マインドは改善せず、海外におきましては新興国経済の減速懸念や地政学リスクなどにより、不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、異業種を含めた企業間競争の激化が継続しており、また、雇用情勢や所得環境の停滞等、依然として非常に厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと当社は、テレビコマーシャルをはじめとした、様々な販売企画を行いながら地域のお客様に支持される店作りを実行するため、感謝と奉仕の精神から「サービス日本一を目指す」を基本方針とした営業活動を継続して行ってまいりました。

店舗の状況といたしましては、平成25年9月にホームズ大和店(神奈川県大和市)、平成25年11月にホームズ草加舎人店(埼玉県草加市)、平成26年3月にホームズ浦和南店(埼玉県さいたま市)を開店いたしました。なお、平成26年1月に錦糸町店(東京都墨田区)、平成26年5月に大宮バイパス店(埼玉県さいたま市)を閉店いたしました。これにより平成26年5月末現在の店舗総数は55店舗となりました。

売上高につきましては、1,276億9千2百万円(前年同四半期比6.8%増)、売上総利益は423億8千4百万円(前年同四半期比7.5%増)、売上総利益率33.2%(前年同四半期比0.2ポイント増)となりました。

また、販売費及び一般管理費は318億3千7百万円(前年同四半期比7.1%増)、対売上高比率は24.9%(前年同四半期比0.1ポイント増)となりました。

この結果、営業利益105億4千7百万円(前年同四半期比8.6%増)、経常利益127億7百万円(前年同四半期比2.7%増)、四半期純利益78億2百万円(前年同四半期比2.9%増)となりました。

セグメントの業績のうち報告セグメントについては、次のとおりであります。

家具・ホームファッション用品は、売上高419億3千3百万円(前年同四半期比11.4%増)で全体の売上高に 占める構成比は32.8%、売上総利益は182億3千6百万円(前年同四半期比11.2%増)となりました。

ホームセンター用品は、売上高857億5千8百万円(前年同四半期比4.8%増)で全体の売上高に占める構成 比は67.2%、売上総利益は241億4千8百万円(前年同四半期比4.8%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、2,469億4千4百万円となり、前事業年度末に比べ123億4千8百万円増加となりました。これは主に、商品及び製品が30億7千7百万円増加、建物及び構築物が67億3千3百万円増加、土地が41億7千4百万円増加したことによるものです。

負債の部は、545億3千6百万円となり、前事業年度末に比べ63億9千万円増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が35億4千5百万円増加、流動負債「その他」に含まれる設備関係支払手形が18億8千6百万円増加したことによるものです。

純資産の部は、1,924億8百万円となり、前事業年度末に比べ59億5千8百万円増加となりました。これは主に利益剰余金が53億4百万円増加したことによるものです。

#### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、平成25年10月11日公表の数値から変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用 後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

## (3) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する事業年度から復興特別法人税が課されないことになりました。これに伴い、平成26年9月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異等については、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率が37.8%から35.4%に変更されます。

この税率変更による財務諸表に与える影響は軽微であります。

# 3. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

(	(単	14	古	Ħ	П	I١	
١	44	11/	 н	//	$\overline{}$	1 /	

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19, 195	21, 040
受取手形及び売掛金	6, 259	6, 860
有価証券	11, 214	11, 893
商品及び製品	19, 819	22, 897
その他	7, 200	5, 257
貸倒引当金		△6
流動資産合計	63, 684	67, 943
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	59, 471	66, 205
土地	76, 688	80, 863
その他(純額)	7, 480	4, 144
有形固定資産合計	143, 640	151, 213
無形固定資産	328	407
投資その他の資産	0.7.1.10	25.505
その他	27, 149	27, 587
貸倒引当金	△206	△206
投資その他の資産合計	26, 943	27, 381
固定資産合計	170, 912	179, 001
資産合計	234, 596	246, 944
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29, 689	33, 234
未払法人税等	2, 832	2, 285
引当金	569	341
その他	7, 964	10, 882
流動負債合計	41, 056	46, 744
固定負債		
引当金	2, 244	2, 137
資産除去債務	1, 960	1, 994
その他	2, 885	3, 659
固定負債合計	7, 090	7, 792
負債合計	48, 146	54, 536
純資産の部		
株主資本		
資本金	16, 533	16, 533
資本剰余金	19, 344	19, 344
利益剰余金	155, 983	161, 288
自己株式	△6, 085	△6, 027
株主資本合計	185, 776	191, 138
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	664	1, 269
評価・換算差額等合計	664	1, 269
新株予約権	9	_
純資産合計	186, 449	192, 408
負債純資産合計	234, 596	246, 944
2		=10,011

# (2)四半期損益計算書 第3四半期累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日)
売上高	119, 510	127, 692
売上原価	80, 066	85, 307
売上総利益	39, 443	42, 384
販売費及び一般管理費	29, 727	31, 837
営業利益	9, 716	10, 547
営業外収益		
受取利息	172	233
受取配当金	48	59
受取賃貸料	3, 209	3, 620
その他	1, 557	745
営業外収益合計	4, 988	4, 658
営業外費用		
賃貸費用	2, 081	2, 328
その他	249	170
営業外費用合計	2, 331	2, 498
経常利益	12, 373	12, 707
特別利益		
固定資産売却益	8	
受取補償金	_	110
その他		16
特別利益合計	8	126
特別損失		
固定資産除売却損	41	68
災害による損失		22
特別損失合計	41	90
税引前四半期純利益	12, 340	12, 743
法人税等	4, 759	4, 941
四半期純利益	7, 580	7, 802

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

> (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 平成24年9月1日 至 平成25年5月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

			(TE : D 27 1 17
	家具・ ホームファッション用品	ホームセンター用品	計
売上高			
外部顧客への売上高	37, 642	81, 868	119, 510
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_
<b>∄</b> +	37, 642	81, 868	119, 510
セグメント利益	16, 393	23, 050	39, 443

(注)セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

Ⅱ 当第3四半期累計期間(自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	家具・ ホームファッション用品	ホームセンター用品	計
売上高			
外部顧客への売上高	41, 933	85, 758	127, 692
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_		_
<b>□</b>	41, 933	85, 758	127, 692
セグメント利益	18, 236	24, 148	42, 384

(注)セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。